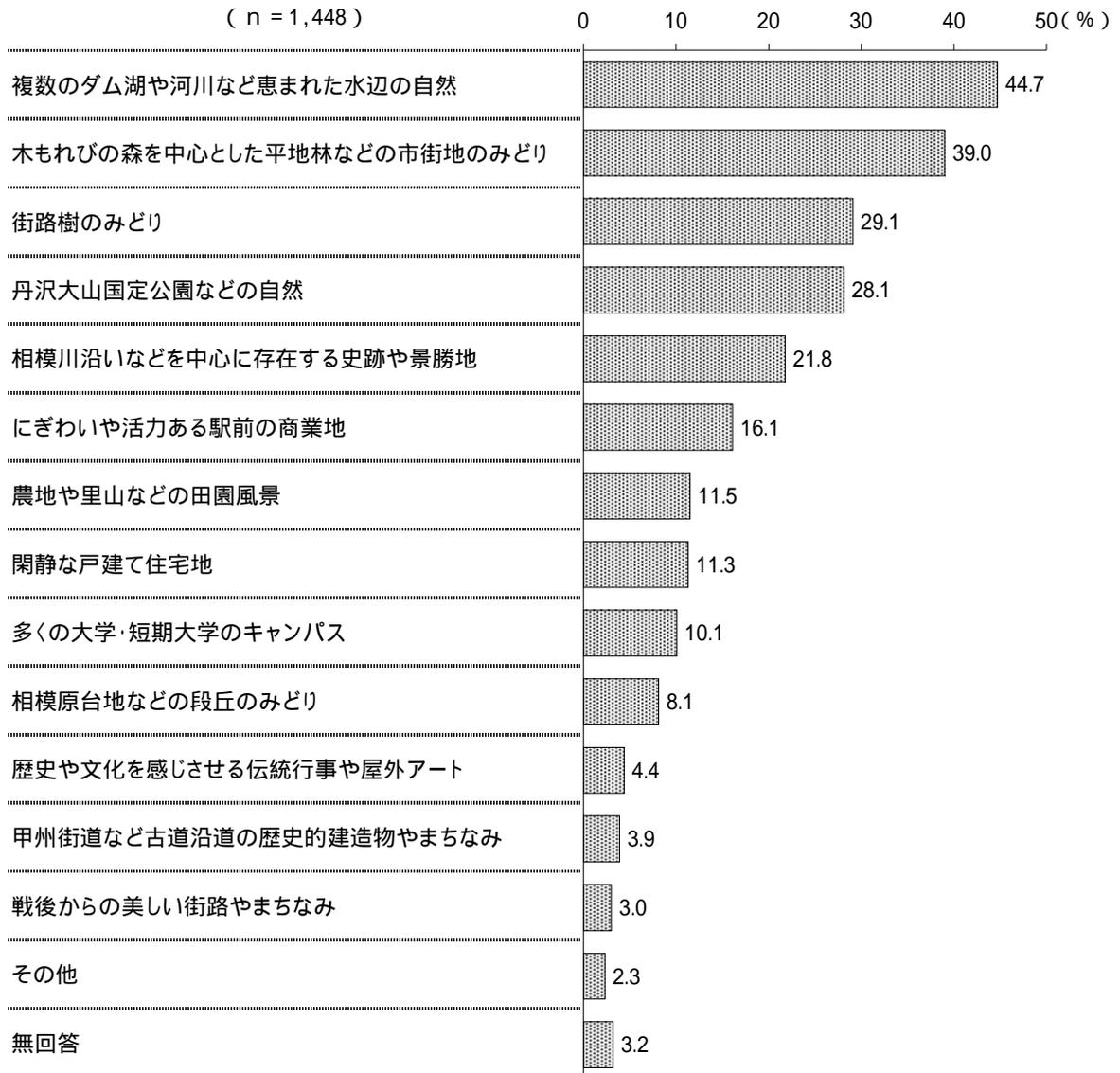


(3) 市内の良好な景観としてイメージするもの

問6 あなたは、市内の良好な景観としてイメージするものは、どのようなものですか。
(は3つまで)



市内の良好な景観としてイメージするものをたずねたところ、「複数のダム湖や河川など恵まれた水辺の自然」(44.7%)が4割半ばで最も高く、次いで、「木もれびの森を中心とした平地林などの市街地のみどり」(39.0%)、「街路樹のみどり」(29.1%)、「丹沢大山国立公園などの自然」(28.1%)、「相模川沿いなどを中心に存在する史跡や景勝地」(21.8%)と続いている。

<性別・性/年齢別・区別結果> (上位10項目)

性別で見ると、「街路樹のみどり」は女性が男性より8.6ポイント高くなっている。一方、「相模川沿いなどを中心に存在する史跡や景勝地」は男性が女性より6.2ポイント高くなっている。

性/年齢別で見ると、「木もれびの森を中心とした平地林などの市街地のみどり」は男女とも60歳以上の年代で4割台と高くなっている。「にぎわいや活力ある駅前の商業地」は女性30歳未満で4割近くと高くなっている。

区別で見ると、「複数のダム湖や河川など恵まれた水辺の自然」は緑区で6割を超えて高くなっている。「木もれびの森を中心とした平地林などの市街地のみどり」は南区で5割と高くなっている。

